

ここが聞きたい

一般質問

今定例会の一般質問は、20人の議員が登壇し、行政運営について市長及び教育委員長の考えをたどりました。

質問、答弁の要旨を掲載します。（文責は質問議員）

財政の健全化対策及び中心市街地活性化基本計画の認定について



すがわら けさお
菅原今朝男
議員

質問 市財政の健全化と財政健全化法施行時における当市の財政指標とその影響について伺います。

市長 財政健全化法につきましては、地方公共団体の財政の健全性に関する比率の公表を義務づけ、当該比率に応じて早期健全化及び財政の再生並びに公営企業の経営の健全化を図るための計画を策定する制度を定めるとともに、当該計画の実施の促進を図るための行政上の措置を講ずることにより地方公共団体の財政の健全化に資することを目的としているもので平成18年度決算数値で、実質赤字比率はプラス2・7連結実質赤字比率はまだ積算方法が確定してませんが、プラス0・6といずれも黒字で実質公債比率は、19・9となっております。

質問 中心市街地活性化基本計画における中心市街地の位置づけは。

市長 水沢区、江刺区、前沢区



郊外店と共存・市街地再生なるか！（水沢区）

等の中心市街地について活性化を図って参りますが、国の認定を受ける場合は、一定の要件に該当することが必要であり、水沢区が該当するため、この区域でもって国への認定申請作業を進めています。
質問 中心市街地と郊外店の関係についてはどのように考えているか伺います。

市長 消費者ニーズの多様化や都市の発展の観点から、役割分担による共存共栄を基本的な考えとしております。

医師確保の確立を



あべ こうぞう
安部 皓三
議員

質問 地域医療計画の提案期日と水沢病院の運営財政の健全化対策について伺います。

市長 計画の提案期日は本議会中に提案します。計画の目的は、県福祉計画、胆江地域保険医療計画、これらとの整合性を図りながら良質な医療提供体制の整備と医療機関の機能分担、連携を強めることによって共通の課題解決や効率的な地域医療の推進を目指すものです。

具体的な内容については
① 公立・民間診療施設の役割の明確化と相互の連携の在り方。
② 市立診療施設の効率的運営を旨とした連携と再編の在り方。
③ 市の保険医療福祉施設の在り方を位置づけ推進する。
又深刻化する医師確保対策については、今定例会に提案している「市医療養成奨学資金貸し付け制度」を新たに設け、安定的な医師確保を目指していきます。